

久留米市雇用優良事業所

仕事と家庭の両立支援モデル事業所(平成21年度)

久留米ヤクルト販売株式会社

■業種／販売

■常用労働者数／127人(男性 31人、女性 96人) 販売員 358人

■所在地／久留米市津福今町235-2

取組み内容

- ・配偶者出産に伴う休暇を2日間取得可能。
- ・小規模の事業所内託児所を事業所全体で15か所設置(うち久留米市内5か所設置)。事業所内託児所のないエリアの販売員にも、子どもが4歳になるまで手当を支給。
- ・組織内に「保育係」を設置し、保育メニューの充実等を推進。

働きたいけれど子どもが小さくて働けない……。子どもを預けて働きたいけれど場所がない、料金が高い……。フルタイムでは働けない……。 「子育てに関わる理由で働けない優秀な人がおられるはず」と、語られるのは久留米ヤクルト販売(株)の光武俊郎社長。社長のそんな思いから始まった事業所内託児所は、現在エリア事業所17か所のうち15か所に設置されています。他の2か所については、販売員が幼稚園、保育園に子どもを預ける場合、4歳まで助成金が支給されています。

「託児所を設置すると、それまで少なかった販売員の希望者が増えましたし、子育て真最中の人にも求人がしやすくなりました」と、光武社長は話されます。

さらに、保育の充実を図るため会社内に保育係を設置。保育係の田中素美さんは、保育の質を上げ各託児所のレベルを同じにするために、託児所を巡回して保育士の指導や設備のチェックをされています。

「安心して働ける状況をつくるために、お子さんを安全に預けられるよう努めています。そのため、エリア事業所の託児所利用者116名に対し、保育士の数は50名にもなります。勤務によっては年末年始も預かったり、兄弟姉妹であれば小学生のお子さんも一緒に預かるなど臨機応変に対応してもらっています」と、田中さんは話されます。

「託児所があるからここで働こうと決めました」と話されるのは、販売員の起田好江さん。「上の子の時には仕事をしていなかったけれど、託児所が併設されていることで働く勇気が出ました。働いていても常に子どもと一緒にいる感覚です」と話されます。

このように、久留米ヤクルト販売株式会社では子育て世代の販売員が働きやすく、子育てしやすい環境づくりが進められています。



「子育て世代の方に優秀な人材がいる」
久留米ヤクルト販売株式会社 代表取締役
光武俊郎 社長



「充実した毎日です」と話す
起田好江さんは3児の母



保育の質の向上を目指して
託児所を巡回
保育係の田中素美さん



子ども達は託児所ですやすやお昼寝中